

# 金浜小学校 学校評価実施報告書

## 1 学校目標

「進んで行動し、お互いに認めあえる子」の育成

【重点施策】

- ① 自分の考えをもち、それを肯定的に認め、学び合う授業の充実【授業づくり】
  - ・自分の考えを伝えようとする意欲の向上
  - ・友達のいいところを認めたり、ほめたりする活動の充実
- ② 進んで行動し、体験したことを表現する活動の充実【居場所・絆づくり】
  - ・進んで行動する意識の向上
  - ・多様な方法を用いて表現する力の向上
- ③ 規則正しく生活し、健全な心身を育てる活動の充実【体づくり】
  - ・早寝早起き朝ごはんを意識して生活する意欲の向上
  - ・運動を楽しみながら、自分の記録を伸ばそうとする意欲の向上

## 2 今年度の学校目標と重点施策の達成状況

( 評価： A 十分達成した B 達成した C 達成できなかった D まったく達成できなかった )

	重点施策①	重点施策②	重点施策③	学校目標 達成度評価
評価	B	A	B	B

## 3 学校目標に係る成果

- 導入から課題設定における教師のはたらきかけや、対話活動のあり方を工夫することを通して、「関わり合いながら、主体的に表現する子どもの育成」に取り組んだ。対話活動では、自分の考えを伝えようとする意欲の向上を図ったことで、話し合いに積極的に参加しようとする児童の姿が見られるようになった。また、学校生活全体を通して、友達のがんばりやよさを互いに認め合う姿が増えてきている。今後も引き続き、相手のよさを見つける心の育成に努めていきたい。学校関係者評価においても、「互いに褒め合うことでやる気につながっている」などの評価をいただいた。
- 児童は、浜学習や金浜感謝祭などの里海・里山学習をはじめとする地域に根差した行事に積極的に参加することができた。また、学校農園での栽培活動など、人のために進んで働こうとする姿も見られた。さらに、発表の集い等において様々な表現方法で発表する機会を設定したことで、個人差はあるが、相手意識をもって表現する力の高まりが見られた。学校関係評価においても、「行事では6年生が周りを見て進んで行動していた」「1年生も自分の言葉で表現することができている」などの評価をいただいた。
- 家庭の協力により、児童は朝食をとる習慣が定着している。また、教科体育や業間運動においては、個々にめあてを設定させるなどの工夫を行い、児童の運動に取り組む意欲を高めるとともに、記録の向上を目指す姿が見られた。学校関係者評価においても、「運動が楽しいと思えるような工夫を取り入れていることが伝わってきた」などの評価をいただいた。

## 4 学校目標に係る課題及び今後の改善方策

- 自分の考えを伝える力をさらに向上させることが課題である。そのため、安心して話すことができるよう、引き続き共感的に話を聞く態度を育てるとともに、友達のよさを見つけ、互いに認め合う心を育成していく必要がある。
- 様々な活動が地域の方々協力によって成り立っていることを理解させ、感謝の心をもつとともに、それを伝えようとする意欲を高めていく必要がある。
- 早寝早起きなどの健康的で望ましい生活習慣が十分でない児童が見られる。今後も、ぐっすりマンデーに取り組み、家庭との連携を図りながら睡眠を大切にしようとする意識の向上を目指していく必要がある。